



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん

6月号

坂戸山ハイキング

羽賀 正道

第五回総会報告

6月11日(日)に南魚沼市公民館にて、うおぬま国際交流協会の第五回総会が開催され、平成17年度の活動及び決算報告と平成18年度の活動及び予算計画が付議され、了承されました。

会員数:
114名(6月30日現在)
運営委員:
会長: 井口義夫
副会長: 坂西由紀子、久保田豊昌
会計: 坂大英子

多言語部会: (外国語) 柳瀬陽子(日本語) 渡邊正志、関矢秋子、大平悦子
サロン部会: 高橋和子、坂西由紀子、鈴木なつ子、高波香苗
イベント部会: 久保田豊昌、和田美智子
広報部会: 高津戸真弓、渡邊正志、森山俊行
研修部会: 井口義夫
事業部会: 武田里子、大出恭子

監事:
木村武雄、羽吹登

総会後には、インドネシアからの留学生からジャワ島中部地震の被災状況が報告され、募金の呼びかけが行われました。次に、会員の高橋真奈美さんからアフリカのジンバブエ共和国での青年海外協力隊員としての体験をお話頂きました。



ジャワ島中部地震の被災状況を報告する学生

ジンバブエの体験を語る高橋真奈美さん



5月21日(日)、天候不順の今年の春に、奇跡的に好天に恵まれた中、20名の学生さん達の参加を得て、坂戸山登山が実施されました。提案者の井口さんによれば「ハイキング」とのこと。それゆえか、Tシャツに短パンという、ラフなでたちの人々も大勢いらっしゃいました。(大丈夫かいな?)と心配もしましたが、皆さんあまりにノンビリしているので、大丈夫だろう、と自分に言い聞かせておきました。数台の車に分乗し10:00過ぎに出発しましたが、私は個人的に「このままドライブがいいなあ・・・」などと不埒なことを思っていました。なぜなら私は太りすぎているのです。



さて、いよいよ山登りです。低山とはいえ、さすがにかつて急峻を利用しての山城があった所、なかなかの急坂! 「や、やっぱりドライブの方が・・・」と、あえぎあえぎの苦行となりました。しかし、所々の休息の度に眼下に開ける南魚の広大な風景には心を癒されました。心と見れば腰のあたりにはミツバツツジが紫に咲き誇っています。耳には遠くでウグイス、空にはトビが二羽、白雲に向かって悠々と和を描きながら上昇していきます。たった30分ほどで、充分登山気分を味わうことができるとは、なるほど最近この山が人気のあるのもうなずけるというものです。

さて、たくさんの人々と出会いました。主に中高年の方々ですが、「こんにちわ!」と、スタスタと私の脇を追い抜いていきます。ちょっとムツとしながらも我が体力の低下に愕然としておりました。しかし、旅には良い道連れが現れるものです。ちょうど良いペースで登っていらっしやるインドのご夫妻と一緒にになりました。お二人のペースが私にはピッタリだったのです。ほかに、しんがりやを努めるユメックスのメンバーの方々と後はいろいろ会話を楽しみながら登ることができました。

とくに着いているはずの皆さんは頂上には姿が見えません。あとで聞くと遊歩道を散策されていたとのこと。カタクリの群生などが見られたようです。八海山、中の岳などの高峰も神々しく輝いております。山頂でのおにぎりは美味しいものです。その上、インド流のカリーのお弁当を少し分けていただき、サッパリとした辛味に疲れを癒すことができました。それでおにぎりが余ったのですが、ちょうどそこへ戻られた中国の方が、みんなサッパリと食べてくださったので、ムダにせず済みました。この方も「ハイキング」という言葉にはまって、弁当はおろか、水も持たずに登ったのです。まあ、でも元気で、おいしそうに食べてくださって何よりでした。

帰りはもちろん下りですが、急坂だけに、かなり膝にきてしまいました。これを日本語では「ひざが笑う」というのだと説明しつつもどりました。「My knee is laughing!」で通じたことでしょうか。案の定、二日後に腿が筋肉痛で大変でしたが、楽しい一日を過ごすことができました。みなさん、お疲れ様!

楽しかったピクニック

久保田 由



6月18日(日)に国際大学の学生と夢っくすの人たちと、十日町にあるベルナティオにピクニックに行きました。ちょうどアイリス祭りをやっていたので、メインのアイリスが微妙に枯れ気味だったけど、学生の人とアイリスの前で写真を撮ったり、花を見たりしました。紫、黄、白などが咲いていました。ジャンボアイリスという大きな花もありました。そして、昼食をとりました。参加した人が持ってきた料理をシートの上に並べて、みんなで少しずつとりわけて食べました。ティンティンさんが作った生春巻きや和田さんが作ったサンドイッチがおいしかったです。

食事が終わったら、自由行動だったので私は、江原さんと、ことはちゃんと、あさひくんの4人でプール・バスに行きました。始めはプールで泳いでいました。江原さんが「お風呂に行こうよ。」と誘ってくれたので、みんなでお風呂に行きました。ことはちゃんと一緒に入りました。私は、あさひくんとおしゃべりしながら入りました。慧にいさんと渡辺さんやほかの学生の人は、ゴルフをしたり、散歩をしたり、自転車をレンタルしてサイクリングをしたりして楽しんでいました。帰りは、疲れたのか車の中で寝てしまいました。でも、とても楽しい1日でした。

久保田 由(くぼた ゆい) 中学1年生

六日町温泉無料開放日 温泉体験@龍言



南魚沼市の六日町温泉では年6月6日(火)を「温泉感謝の日」として、特定の旅館、ホテルのお風呂が無料開放されました。そのニュースを知り、行きたいなと思っていたところ、高橋和子さんが温泉体験を企画している(しかも龍言!)とのこと、すぐにお仲間に入れて頂きました。

当日はメンバー12人と赤ちゃん二人で、早速あこがれの龍言のお風呂をいただきに行きました。平日の昼間でしたが、やはり、皆さん考えることは一緒なのか、龍言は駐車場も満杯、荘厳な長屋門(入り口の門の名前だそうです)の周りも、たくさんの人でにぎわっていました。メンバーのみんなは写真を撮るのにまず一騒ぎ、なんだか、あの荘厳、閑静な龍言というより、清水寺か、鎌倉の八幡様の境内という趣でした。なんだ緊張することないんだーということで、高かった敷居を軽々こえて、行って参りました。

長い廊下を過ぎ、女湯の暖簾をくぐると、そこは、あこがれの龍言のお風呂です。広々とした畳敷きの脱衣所、重厚さを感じさせる石造りの洗い場とお風呂、美しい庭園を眺めながらの露天風呂と、さすが、六日町温泉でも屈指の旅館のお風呂でありました。

昼食時、ウズベキスタンの方たちの「どうして、タオルをつけたまま湯船に入っはいけないのか、テレビ番組ではみんなタオルをつけているのに」という質問に、みんなで大笑いしてしまいました(ごめんなさい)。ゆっくり温泉につかって、楽しい仲間と、おいしいおそばを食べ、本当に楽しかったです。
江原康代

修了生からのメッセージ



今年、国際大学を卒業されたミャンマーからの留学生であるティンティンさんから、夢っくすの思い出を寄せて頂きました。別紙(My heartfelt gratitude towards UMEX)をご覧ください。

チャリティーコンサートに参加して

星野 恵子

6月16日(金)午後7時から国際大学MLICホールにてジャワ中部地震被災者支援のチャリティーコンサートが開催されました。企画から開催まで1週間たらずとは思えないくらい色々な方にご出演頂きました。今回は、その時の感想を星野恵子さんにお寄せ頂きました。

私には、小3と小4の息子と娘がおります。今回は子供達に、中越大地震以上の大変な思いをしている同じ年代の子供達が存在し、頑張っている姿を子供達に伝えたく、同時に何か自分達が役に立てる事があることに気づいて欲しいと思いイベントに参加しました。学校の校舎が倒壊している写真には驚いた様子を見せていました。が、なかなか現状が子供達には届きにくい内容だったのかな?とも思いました。また、素晴らしい歌や演奏もあり、良い経験をさせることが出来たと思感謝いたします。一日も早い復興と、現地の人々の心から明るい光が消えぬ様。今後の夢っくすのご活躍をお祈りいたします。



現地の被災状況を報告する学生のデリファさん(右)と通訳の武田さん(左)



兵庫県西宮市からインターネットを使った中継で出演された平道富土さん



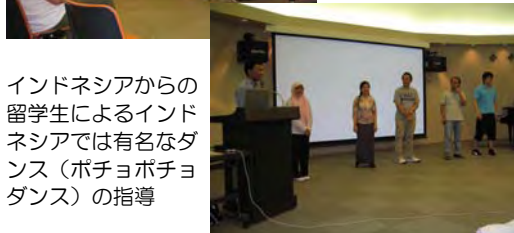
学生の松本珠代さんによるピアノ演奏



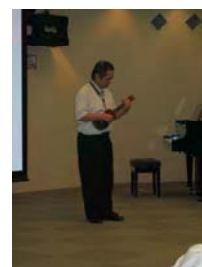
高波礼子先生によるソロ「アメージング・グレイス」(中嶋みゆきさんによるピアノの伴奏)



中山シンガーズの皆さんのよるコーラス



インドネシアからの留学生によるインドネシアでは有名なダンス(ポチョポチョダンス)の指導



木津さんによりウクレレの演奏



コンサートを企画した和田美智子さんの挨拶

支援募金の報告

皆様のご協力によって、ジャワ島中部地震被災者支援第一次募金が267,000円となり、6月23日(金)に今回の募金を呼びかけたインドネシアからの留学生であるデリファさん(写真:右)に手渡しました。後日、彼女からレポートが頂くことになっています。



版画教室

和田 美智子

今後の予定 夏祭りに行こう！

5月21・28日、6月11日に三回シリーズで版画教室を行いました。参加者は学生6名会員2名でした。インストラクターは地元のやまごよみ（版画の会）の皆さんからやって頂きました。初日にデザインと板に下書きをしました。皆さんそれぞれの個性が現れていました。二回目から彫刻刀を使って実際に板に彫る作業を行いました。彫る作業は難しかったのですがストレス解消になると言って楽しみながら進めることができました。最終回では刷りの作業を行いました。インクを板に載せるのも技が必要でその量によって作品の雰囲気まったく違うものになりました。すべての作業をひとつひとつ参加者の方にやってもらうことで自分の作品だという実感が持ってもらえたと思っています。今回の作品はサロンに展示してあります。また、ご指導頂きましたやまごよみの皆様に深く感謝致します。



●長岡まつり大花火大会

毎年恒例となりましたが、学生を連れて長岡の花火を見に行きます。夕方五時半頃 浦佐駅発の電車で行きますので、参加をご希望の方はお問合せ下さい。

開催日：8月2日（水）

問合せ：事務局 office@umex.ne.jp

●萌気園夏祭り

医療介護施設である萌気園二日町診療所で行われる夏祭りに学生と一緒に参加したいと思いますので、会員の皆さんも是非参加して下さい。

開催日：8月19日（土）

時間：午後6時30分から9時まで

場所：萌気園二日町診療所特設会場

問合せ：事務局 office@umex.ne.jp

キッズサロン

高波 香苗

～ホームステイの募集について～

～週末に家族でお出かけ

休日のごはんを留学生と一緒にという方へ～

ホームステイ・ホームビジットに興味のある方は、夢々くすのホームページ（活動紹介）をご覧ください。申込書をダウンロードできます。担当の大出恭子までお気軽にお問い合わせ下さい。

（携帯 080-5003-0322 / kyoko@langcoach.org）

～中国語会話教室の思い出～

高津戸さんを講師に迎え、4月10日から始まった今回の中国語会話教室も6月19日の最終回で終わろうとしています。受講生6名のうち、男は私一人。しかも年齢は誰にも負けません。そんなことで恥ずかしさと気後れが無くありませんし、3つ教わったことも次の回では2つ忘れる始末でした。しかし、高津戸さんからきめ細かく丁寧に教えていただいたことで難しい中国語も楽しく学ぶことができました。

私ごとで恐縮ですが、1997年、初めて中国（桂林）の写真撮影に訪れて以来、中国各地の手付かずの自然や壮大な文化遺産のとりこになり、毎年のように写真を撮りにでかけています。その旅の都度感じたことは、訪れ土地で、その地域の人々と片言でもよいから言葉を使ったコミュニケーションが図られたらもっと楽しいだろうに、という思いでした。そんな矢先、中国語会話教室を受講する機会が得られたので、少しでも中国語を身に付けたい一心で講座に参加しました。幸い、今回の講座では、中国語での買い物や日常の簡単なやりとりの基礎を教えていただきました。今度、中国を訪れた折には日本流中国語ですが、学んだことを実践したいと考えています。そして、単語の一つでも通用したら学習した成果の大きな満足感が得られることと思います。（右の写真は中国の桂林へ撮影旅行に行ったときのもので、場所は桂林・漓江河畔で、写っているのは少数民族の少年です。）

桜井公夫



5月28日（日）に久しぶりのキッズサロンを行いました。今回は前日の宣伝の効果もあったのか、13人の子供達が集まりました。日本のこどもの日を紹介した後に、子供達が元気に育つ事を願い、こいのぼりを作って遊びました。ビニール袋で体を作り、うろこには記念の手形を貼りました。大きな布のこいのぼりには子供達の手形模様のうろこが、白い布のキャンパスにカラフルに描かれました。普段はお洋服を汚せない子もこの日は思いきり絵の具を手につけフィンガーペイントを楽しんでいたようです。出来上がった後は広い芝生を駆け回り遊びました。その後は大きなこいのぼりのトンネルをくぐって遊び、ティータイムには笹団子をいただきました。今後は色々な国のおやつが食べれるといいなと思っています。少し季節はずれにはなりましたが、お母さん達と協力してそれぞれが個性的なこいのぼりを作って楽しんでいました。

金曜昼サロンギャザリング

南雲 達也

5月26日に金曜昼サロンギャザリングが開催されました。UMEXに入会して3ヶ月。仕事の都合で全く参加出来なかったのですが、先月の昼ギャザリングに初めて参加させていただきました。最初は外国語が出来ない為に不安でしたが、食事をしながら片言英語とジェスチャーで話せば、相手も理解しようと努めてくれるので、思っていたよりずっと楽しく過ごせました。また機会が合えばぜひぜひ参加したい楽しいひと時でした。



今回はモンゴルのツェンゴン（左）さんとドイツ語のチューターペアを組んでいる南雲達也さん（右）に感想を寄せて頂きました。



日	月	火	水	木	金	土
7/2	3	4 夢っくすサロン	5	6	7 夢っくすサロン	8
9	10	11 夢っくすサロン	12	13	14 夢っくすサロン	15
16	17	18 夢っくすサロン	19	20	21 夢っくすサロン	22
23	24	25 夢っくすサロン	26	27	28 夢っくすサロン	29
30	31	8/1 夢っくすサロン	2 長岡まつり大花火大会	3	4 夢っくすサロン	5

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 295 江原 康代さん

- ①イギリス
- ②マレー語
- ③読書です
- ④日本語チューターといろいろな国のお子さん達と日本の子供達と一緒に遊びながら交流出来るようなイベントに参加したり、そのお手伝いをすることです。
- ⑤主人がシンガポール人なので毎日が国際交流のような感じです。国際紛争もよく起きてしましますが、後は夢っくすのサロンで外国の方々とおしゃべりを楽しませて頂いています。
- ⑥夢っくすで出会った皆さんは本当に素敵な方ばかりでサロンに行ったり行事に参加するのが楽しみです。これからもよろしくお願いします。



- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ!

新会員のご紹介

No.309 本多江里子さん (南魚沼市)
No.310 久保田悦子さん (魚沼市)
☆よろしくお祈りします☆

UMEX うおぬま国際交流協会

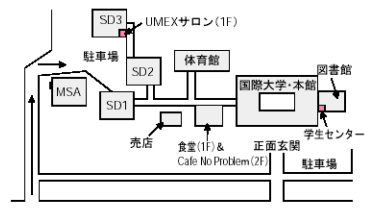
UONUMA Association for Multicultural EXchange



From 事務局

- お近くで夢っくすにご興味のある方がいらしたら是非一度イベント等にお誘い下さい。また、入会はいつでも受け付けております。
- <入会費振込み郵便局口座>
- 会 費：個人会員3,000円、家族会員1,500円
- 口座番号：00550-7-74672
- 口座名称：うおぬま国際交流協会
- サロンに来られる際には、会員であることがすぐに分かるように必ず会員証を携帯して下さい。
- 夢っくすのホームページには掲示板がありますので、イベントに参加された方は感想なりをお寄せ下さい。
- 夢っくすでは、部会をお手伝いして頂ける方(特に屋間のサロンの活動)を募集しています。ご興味のある方、或いは手伝ってもよいという方は、左記の担当者または office@umex.ne.jp まで是非ご連絡下さい。

〒949-7277
新潟県南魚沼市国際町777番地
国際大学内 UMEX事務室国際交流サロン
TEL/FAX:025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp



担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123
イベント 久保田:090-5763-7903
多言語支援/外国語 柳瀬:025-792-0888 日本語 渡邊:090-5782-8523
研修 井口:090-5329-8234 事業 武田:090-3648-4862
広報 高津戸:090-3642-1041 事務局 025-779-1520

【編集後記】

ジャワ島中部地震の募金は一ヶ月で大きく支援の輪が広がり、チャリティーコンサートは企画から一週間あまりで実施出来たりと、人のパワーって本当に凄いなあ〜と実感させられ、また、募金がどのように役立てられたか見ることが出来るのも夢っくすの魅力の一つではないかと感じた一ヶ月でした。(toshi)